

EQUIP-01

エクイップ01

SIZE	INSET	PRICE
14x5.5J	42	37,990円
14x5.5J	35	47,040円
15x5.0J	42	47,210円
15x5.5J	35	47,320円

カラーブラックカットリア

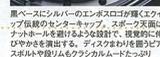
※上記はKカー専用ディスクのメッキです。



ブラックカトリア

40年以上前の意匠が今にも受け継がれる

初 代エクイップの血を濃く受け継いだロングセラー「ブランド」を代表するモデルといえば、やはりエクイップ01だろう。デイスには初期加工を施すことで、面の美しさとシャープなエッジ感をアピール。やがて光沢もスポークが軽快感を生み出す。40年以上も昔のホイールがモチーフながら、現在でもその魅力は色褪せない。真に最高級に似合う1本といえる。サイズは14・15インチで、他モデルと同様に旧車向けの太い溝深いベックも用意されている。



黒ベースにシルバーのエッジを施したブラックカットリアのセンターキャップ。スポーク天面にパールホイルを施すような設計で、視認性に伸びやかな印象を与える。ディスクはKカー専用ディスクホルダーやリムもオプションで導入可能。

EQUIP-03

エクイップ03



ゴールド



SIZE	INSET	PRICE
14x5.0J	42	37,780円
14x5.5J	35	37,680円
15x5.0J	42	37,990円
15x5.5J	35	47,040円

カラーゴールドブラックカットリア
※上記はKカー専用ディスクのメッキです
ブラックカットリアは2160円UP

何年経っても飽きないスタイリング

ジュエリーとスポークを組み合わせたような独特の意匠ながら、クセを感じさせる安定感のあるスタイル。「飽きない」と長年愛用しているファンも多いモデルだ。ディスクカラーは

ゴールドとブラックカットリアの2色を標準設定しているほか、OPでクリアレッドやクリアブルーといったクリアカラーで仕立てることもできる。サイズはエクイップ01と同様に広く、フッダー加工車からの支持率も高い。

EQUIP-40

エクイップ40

SIZE	INSET	PRICE
18x8.0J	27-42	37,990円
18x8.5J	20-48	47,100円
18x8.0J	14-54	47,210円
18x8.5J	8-48	47,320円
18x7.0J	1-54	47,420円
18x7.5J	5-48	47,530円
18x8.0J	-11-54	47,640円
18x8.5J	-18-48	47,750円
18x9.0J	-24-54	47,860円

カラーブラックゴールド、ブラックシルバー



スラリッドゴールド

純粋に機能美を追求したワーク伝統の逸品たち



ワーク40周年を記念したエクイップの最新モデル

カ

謙虚な立地感を併せ持つクロススポークが特徴。同じ4本でもエクイップ01とはまた違った雰囲気で、古き良きレーサーホイールの風情を醸し出める。サイズは15インチのもの。なお、(ト)で紹介しているスベックは向けのオーバーヘッド仕様のものだが、旧車をメインターゲットにしたアンダーヘッド仕様もあり、さらにはフッダー加工などをすればKで履かなくてもいい。モチーフは過去のワークのフォーミュラ用ホイールということで、これも意味復刻モデルという側面を持つ。



ディンプル状にくり抜いたスポークが特徴。リムはOPでカラー変更もOK。センターはルチオンギンと、フロント部はワークのロゴが組み込まれる。なお、メインカラーのリムにはディスクの溝をあてずラジアルに仕上げられている。

WORK

ワーク・エクイップ

EQUIP

ワーク tel.048-688-7555(東日本) tel.052-777-4512(中日本) tel.06-6746-2859(西日本) <http://www.workwheels.co.jp>

と、現在は全モデルからピックアップを。それゆえ、このブランドはリム幅のラインナップが広い。今回ご紹介しているサイズは基本的にKカー向けのものを抜粋しているが、実際には15インチは景果13Jまで、14インチは11.5Jまで、エクイップ0103の色もある。ただし、フルサイズに絞って履かせるのはサイズから、ワイヤード加工車まで対応しているのもリズです。そして、ファンを大切にするというコンセプトは、ハコスカやS30といった旧車系に大人気。Kカーでも

そのあたりを意識したインジリ方にハマるのには想像が難くないが、基本はシンプルなので、どんなクルマにも似合う。それだけで、クラシカルな意匠は今でもむしろ断新に思える。履かせやすく、個性も演出できるのがエクイップシリーズの魅力です。また全モデル、OPでリアムアレシジが可能ですが、01に準じてはディスクのクリアにも対応。また価格が安いだけでなく、色でもかなり違いを出すブランドでもあるのだ。

GOOCARS-HEMI

グッカーズヘミ

SIZE	INSET	PRICE
15K4.5J	11-43	379,980円
15K8.5J	19-55	479,210円
15K7.7J	12-62	479,320円
15K7.5J	6-68	479,420円
15K8.0J	0-74	479,520円
15K8.5J	6-81	479,640円
15K9.0J	-13-86	479,760円
15K9.5J	-19-86	479,860円
15K10.0J	-26-86	479,960円

カーポンドパワフィンニッシュ



メッキやペイントでは 味わえない絶妙な風合い

「純」
深くハンドパワ独特の光沢感。グッカーズヘミのために用意されたスペシャルなフィニッシュが、丸く磨らされたスポークや、滑らかに落し込まれたセンターパートの造形を引き立てる。合わせてリムもフィニッシュ仕上げの標準。ディスクとリムを一体感で楽しめる。サイズ展開は上記の通り幅広く、様々なスタイルに対応可能。さらにかまどクーパーブレードのセンターカラーも一環できるため、履きこむ方は無限大だ。



ハンドパワフィンニッシュ



スポークの付け廻りが集合するセンターまわり。この部分の彫影を生み、メタリックな表情を作る。中央を完全なメタリックなワグもオプションで設定されている



1ピースモデルのグッカーズもあり

スポークの付け廻りが集合するセンターまわり。この部分の彫影を生み、メタリックな表情を作る。中央を完全なメタリックなワグもオプションで設定されている。スポークは中央を滑らかに磨き出し、リムも滑らかに落し込み、段り目も個性化し

LEADSLED

レッドスレッド



リムの深さも感じられる1ピースモデル

かつて販売されていたレッドスレッドの復刻&Kカー専用の新バージョン。開口部が一切ないニールカラー風のデザインはそのままだ。1ピースながら「リムあり」の設計にしてあるのが見どころ。またアクセントとしてセント

風のステッカーも同梱され、コンセプトである「カーブスタイル」をカジュアルに楽しめる。カラーはカットクリアとワークブラックメタルコートの2つがあるが、ディスク面が広げに色で雰囲気を大きく変化する。前者はウツカル系、後者は王道のキャル系の仕様にマッチする。

SIZE	INSET	PRICE
14K4.5J	45	279,760円
15K4.5J	45	279,590円

カーブワークブラックメタルコート、カーブワークブラックメタルコートは4480円UP



カットクリア



雷かしのデザインが
むしろ新しく見えます

レットロ&クラシカル系 WHEEL の魅力とは？

毎年、実に多くの新作ホイールがリリースされています。その状況の中で、ほかとは違う個性可能な1ピースを作品というのは非常に難しい。もはやデザインも形状にも非常に、ユーザーはさまざまある。どれも似たように見えてしまっているものもある。だからこそ、昔懐かしいレットロクラシカル系ホイールに注目も待っています。



ワーク 亀石 サン

GOOCARS & LEADSLED

WORK

ワーク・グッカーズ/レッドスレッド

ワーク tel.049-688-7555 (東日本) tel.052-777-4512 (中日本) tel.06-6746-2899 (西日本) <https://www.work-wheels.co.jp>

個性の違うレットロアメリカン
ロングセラーと復刻版



旧車のイメージが強いワークスに対して、ライトなファンクションカムドを押し出した1ピース「グッカーズ」とレッドスレッドだ、といふのも尚ほそれは個性が異なるので、そのあたりを改めて確認したい。

まず「グッカーズ」がその主モデルである「グッカーズヘミ」その2022年から販売も続けられている「ゴックセラ1」。かつては15インチのデザインも存在したが、現在は19インチのデザインとなる。カブリッドセンターロックに中央を軽く空けたセンターキャップ、味わい深いハンドパワフィニッシュなど、まさにカーブアメリカンな1本。2ピースなのでサイズ展開も広く、17インチから20インチのカスタムカーまでカバーできる。

「ギャンル系」にももちろん、シンブルに「イジツマルコリアン」といった王道のKにも似ています。アゲ系、原けさ道といったものも面白いです。

レッドスレッドは今やデビュー14年になるのが、この1999年から2008年まで販売された同名ホイールの復刻版だ。この「スラッシュ」の復刻版は、当時のホイールと比べて、初代は14インチのみでしたが、今後はKカー用に15インチを追加して、対象車両を増やしたホイールにしています。

こちらもアメリカンテイストながら、正確には「アメリカンスタイル」というコンセプト系アメリカン文化や世界観がコンセプト、カワイイにも振れるが、フワイダー的なスタイルなど、個性の仕様にマッチする。